

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2008長第23号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年11月8日 08時34分ごろ	
発生場所	熊本県八代港 八代港防波堤灯台から真方位031.5° 2,990m付近 (概位 北緯32° 32.75′ 東経130° 32.95′)	
事故等調査の経過	平成20年11月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	油送船 第三 ^{きんしょう} 近祥丸、697トン	
船舶番号、船舶所有者等	134073、有限会社伸栄海運	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板に長さ50～60cm幅5～6cmの擦過傷	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか6人が乗り組み、八代港北部に位置する石油配分基地に向かう水路の入口に向けて、南に向かう潮流に圧流されながら約063°方向に約4.0ノット（kn）の速力で航行中、平成20年11月8日08時34分ごろ、水路入口西方の浅瀬に乗り揚げた。</p> <p>本船は、12時20分ごろタグボートによって引き下ろされ、黒島南方に錨泊したあと棧橋に向かい、翌9日08時50分ごろ石油配分基地の棧橋に着棧した。</p>	
気象・海象 その他の事項	<p>気象：天気 晴れ、風向 北北東、風力 5、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 下げ潮末期、潮流 南流約0.5kn</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、南に向かう潮流によって右方に圧流され、約063°方向に約4.0knの速力で石油配分基地に至る水路入口に向けて航行している際、浅瀬に向けて航行していることに気付かなかったため、同じ針路及び同じ速力で浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が八代港内において、石油配分基地に向かう水路入口に向けて航行する際、浅瀬に向け航行していることに気付かなかったため、同浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	